

議会棟第1委員会室赤外線マイクシステム更新業務仕様書

1. 概要

(1) 業務名

議会棟第1委員会室赤外線マイクシステム更新業務

(2) 業務箇所

安芸高田市吉田町吉田 791 番地 安芸高田市役所第2庁舎3階 第1委員会室

(3) 履行期間

契約締結日の翌日から2026年11月30日まで

※本期日までに調達物の納入、設置、取り付け作業、機器調整等の全役務を完了すること。

(4) 委託料の請求及び支払

受注者は、業務の完了を確認するための検査に合格し、成果物を引き渡したときは、委託料の支払いを請求することができる。発注者は、請求書の受領後30日以内に委託料を支払うものとする。

2. 構築概要

調達する機器類については以下の要件を満たすこと。

- (1) メンテナンス性を考慮して、国内に販売拠点をもち、修繕が可能であるメーカー製であること。
- (2) 調達する機器はすべて新品であること。
- (3) 機器とシステムは、入札時点で最新の仕様及び製品を納入するものとし、初期不良が発生した際は、速やかに新品と交換すること。
- (4) メーカー保証期間中に機器等の障害が発生し、修理及びサポート依頼があった場合には、早急に復旧できるよう訪問対応を行う体制をとること。
- (5) 販売メーカーの保証は、最低1年間とする。
- (6) 物品に関するマニュアルは、付属または別売りにかかわらず納入すること。
- (7) 本市議会事務局職員に対し機器の取扱説明を行うこと。
- (8) 機器の引き渡し後であっても、操作、修理等の技術相談に随時対応できる体制を整えること。
- (9) 「3. 仕様」に参考型式を記載している。参考型式以外の機器を納入する場合、7月27日正午までに企画部財政課へカタログを郵送・持参またはメール提出し、承認を受けなければならない。なお、提案書の審査結果は、7月27日17時までに電話またはメールにおいて通知する。(メール提出先：nyusatsu@city.akitakata.jp)

3.仕様

(1)マスターコントロールユニット ※参考型式：ATCS-C60a

- ①使用周波数帯域は1～10MHz帯に対応していること。
- ②チャンネル数はマイク音声5ch、モニター音声4ch、データ送受信2chを有すること。
- ③変調方式は音質を重視するFM変調であること。
- ④出力系統は、音声ライン出力2系統、録音ライン出力2系統、ダイレクト出力5系統を有すること。
- ⑤入力系統は、会議マイクユニットの補助スピーカー拡声用にモニター入力4系統を有すること。また有線ダイナミックマイクロホンを接続できる音声マイク入力1系統の他に音声ライン入力1系統を有すること。
- ⑥受発光ユニットが接続できるBNC端子を4系統有すること。
- ⑦設定変更により先押し優先方式、後押し優先方式、オートマチック方式が切り換えられること。またパソコン等からの外部制御が可能で、上記に加えて議長優先方式も選択できる機能を有すること。
- ⑧会議マイクユニットごとに適切に設定した個別音量、個別スレッシュホールド、マニュアルモードのオートオフ設定を保存・呼出が可能なプリセット機能を有すること。
- ⑨パソコン等からの外部制御用にRS232C端子を有すること。
- ⑩同時発言人数の設定ができること。
- ⑪優先発言者の人数設定ができること。
- ⑫オートマチック方式設定時のスレッシュホールド設定や発言のホールド時間設定ができること。
- ⑬フロントパネルに会議マイクユニットとの通信状態が把握できる制御データ、音声信号受信、モニター出力、パソコン通信、入出力レベル表示LEDを有すること。またオートマチック・マニュアル設定、スレッシュホールド・ホールドタイム・発言者数・優先人数を設定するスイッチを有すること。
- ⑭同一システムの中にハンドマイク及びタイピンマイクを最大3本組み込み運用することが可能であること。
- ⑮付属のラックマウント金具によりEIA規格2Uサイズで設置できること。

(2) 会議マイクユニット ※参考型式：ATCS-M60a

- ①混信や情報漏えいの少ない赤外線通信方式を用いたワイヤレス会議端末であること。
- ②MIX MODEを有し、オートマチック運用時にも優先権を有する端末はマニュアル動作とオートマチック動作の選択が端末単位で可能であること。
- ③使用周波数帯域は1～10MHz帯に対応していること。
- ④チャンネル数はマイク音声5ch、モニター音声4ch、データ送受信2chを有すること。

- ⑤変調方式は音質を重視するFM変調であること。
- ⑥ID設定により最大188台の運用が可能であり、5台までの同時発言が可能であること。
- ⑦マニュアル動作とオートマチック動作に対応できること。
- ⑧ID設定によりどのマイクユニットにおいても議長ユニットになり得ること。
- ⑨マイクロホン部分は立席発言と着座発言用マイクを交換できるよう脱着可能であること。
- ⑩補助スピーカーを内蔵し、出力は8Ω、2Wであること。またモニター4ch切り替えスイッチと音量調節ボリュームを有すること。
- ⑪イヤホン端子を有すること。
- ⑫専用リチウムイオン充電電池で8時間以上動作すること。また専用ACアダプターを底面内部に接続し常時動作もできる2Way方式であること。
- ⑬外形寸法はH75.5×W187×D149mm以内（マイクロホン部分含まず）とする。
- ⑭重量は600g以下（バッテリー除く）であること。

(3) 会議マイクユニット用グースネックマイク ※参考型式：ATCS-60MIC

- ①ライトリング付バックエレクトレットコンデンサーマイクロホンであること。
- ②発言許可を得ている話者を瞬時に判断できる赤色のライトリングLEDを搭載し、会議マイクユニットから電源供給できること。
- ③ライトリングLEDは点灯表示のほかに発言待ちやバッテリー不足を知らせる点滅表示機能も有すること。
- ④マイクロホンの長さは立席時の発言に適した430mm以上のものとする。
- ⑤指向性はハウリングを考慮したハイパーカーディオイドとする。
- ⑥感度は-45dB以上であること。
- ⑦最大入力音圧は100dB，S.P.L.であること。
- ⑧塗装は黒つや消し焼き付け塗装であること。
- ⑨話者に対してさまざまな角度から收音できるダブルグースネック構造で、よりフレキシブルに対応できる2点で角度調整が可能であること。またフレキシブルな対応にも耐えうる強度を保てる金属製マイクであること。
- ⑩端子は業務機器標準のキャノンタイプであること。

(4) 受発光ユニット ※参考型式：ATCS-A60

- ①使用周波数帯域は1～10MHz帯に対応していること。
- ②天井取付が可能であり、突起部が60mm以内、直径110mm以内であること。
- ③BNC端子を有すること。

④給電状況を知らせる表示LEDを有すること。

(5) バッテリーチャージャー ※参考型式：ATCS-B60

- ①充電池 10 個を同時に充電できること。
- ②充電状態表示のLEDインジケータを有していること。
- ③充電時間は約 5.5 時間であること。
- ④外形寸法は W340×H94×D130mm

(6) リチウムイオン電池 ※参考型式：LI-240a

- ①ATCS-M60a 専用のバッテリーであること。
- ②型式はリチウムイオンであること。
- ③出力電圧はDC7.4Vであること。
- ④電気容量は 2,200mAh であること。
- ⑤質量は 105g であること。

(7) 会議マネージャー ※参考型式：ATCS-C60MAG

- ①パソコンより各会議マイクユニットの音量調整及びスレッシュホールドの調整及び保存が可能であること。またマスターコントロールの出力レベルの調整が可能であること。
- ②運用レイアウト、発言マイク数、名称、発言など個別ファイルで編集及び保存ができること。また名簿登録機能により簡単に名称入力が可能であること。
- ③マイクOFF操作をし忘れても自動的にOFFするオートオフ機能を設定できること。また無効、30 秒、60 秒から選択でき運用レイアウトごとに設定保存できること。
- ④会議マイクユニットの発言にあわせてカメラ動作を連動させる機能を有すること。またカメラのズーム・パン・チルトの設定及び保存、アイリス調整ができること。(※注意※アイリス調整は機種による)
- ⑤議事録作成を支援できる機能を有すること。
- ⑥サブモニターなどに残時間表示、カウンターなどを表示する機能を有すること。
- ⑦先押し優先方式、後押し優先方式、オートマチック方式、議長優先方式が切り替え選択できる機能を有すること。
- ⑧優先発言者の人数設定ができること。
- ⑨オートマチック方式設定時のスレッシュホールド設定や発言のホールド時間設定ができること。
- ⑩投票ユニットの投票制御、集票、投票結果の表示ができること。
- ⑪パソコンより会議マイクユニットのグループ分けが可能であること。
- ⑫Windows11 64bit 対応であること。

(8) デジタルスマートミキサー ※参考型式：ATDM-1012

- ①バランス入力を 10ch 以上有し、マイク／ライン入力、ハンギングアレイマイクロホンに 2 式に対応できるデジタルミキサーであること。
- ②バランス出力を 8 ch 以上有すること。
- ③入出力をフレキシブルにアサイン可能なフルマトリックスミキサーを搭載すること。
- ④USB オーディオ入出力（1 ステレオ入力、1 ステレオ出力）を搭載すること。
- ⑤任意の入力に対し設定可能なエコーキャンセラーとノイズキャンセラーを搭載すること。なお、AEC 性能はエコー消去量 最大 90dB、テールレングス 最大 400msec 以上であること。
- ⑥LINK 接続により最大 8 台までカスケード接続が可能であること。
- ⑦カスケード接続により対象 ch を拡張可能であること。
- ⑧周波数特性 20～20kHz、ダイナミックレンジ 112dB、S/N 比 92dB 以上であり、全高調波歪率は 0.03%以下であること。
- ⑨ファントム電源は+48V 給電が可能であること。
- ⑩ネットワーク端子を有しすること。
- ⑪壁面などに設置する同一メーカー製のコントロールパネルをミキサー1 台に対して最大 4 台まで接続可能であること。設定した ch のレベル調整やプリセットの呼び出しなどが可能であること。
- ⑫本体のフロントパネルのボタンやダイヤル操作にてプリセット設定の読み込みや音声レベルの調整などが可能であること。
- ⑬PC に専用ソフトウェアをインストールする必要がなく、ネットワーク接続が可能な PC があれば Web ブラウザ上で設定操作が可能であること。
- ⑭上記、ログイン時には操作者／管理者を選択してログインできること。また、操作者画面では日々の運用に必要なプリセットの呼び出しや音量の調整が可能であること。
- ⑮内部に仮想 ch として SUB INPUT を有し、音声 BUS を選択して再入力できること。
- ⑯8 パターンまでのプリセットの保存／呼び出し、及び 40 パターン以上の任意のパラメーターをピンポイントで保存／呼び出しが可能であること。
- ⑰オーディオレコーダーSS-R250N の録音、一時停止、停止などの操作を、ミキサーの操作者画面上の操作アイコンから制御することが可能であること。
- ⑱コンプレッサー／ディエッサー10ch と FBS 8ch は任意の入力／出力 ch にインサートが可能であること。なお、FBS では自動生成されたノッチフィルターを 12Band PEQ へコピーできる機能を有すること。

(9) 操作用 PC ※参考型式なし

- ①筐体は Laptop 型 PC であること。
- ②OS は Windows 11 PRO / 64bit に対応していること。
- ③ディスプレイは 14 インチ、解像度 FHD+を有していること。

- ④メモリは16GB以上搭載していること。
- ⑤シリアルポートを1口以上有していること（USB変換対応でも可）。

4. その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項、または仕様の解釈に疑義が生じた場合は、発注者との事前の調整および協議を行い、双方の合意の上で対応を決定するものとする。